

除菌・消臭水

アットウォーター
Att Water®
アットウォーター

弱酸性次亜水

インフルエンザ

大腸菌

食中毒

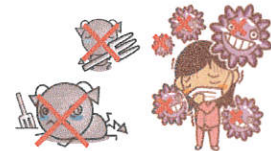
カビ

0-157

ノロウイルス

予防
撃退!!

次亜塩素の80倍の殺菌スピードを有し
濡れた部分や空間にも効果的に使用できます



アットウォーターの特徴と効果

①強力な除菌力と消臭効果があります

アットウォーターは次亜塩素酸の存在を大きくして使用するため強力な殺菌消臭効果を発揮します。また塩素ガスが出ない領域で生成しています。

②食品の洗浄、除菌にも使用できます

原材料の次亜塩素酸ナトリウムも希塩酸も厚生労働省が認める『食品添加物』です。アットウォーターも食品の洗浄に安心して使えます。

③強力な除菌力でも人に優しい

アットウォーターのpHは6.5人の皮膚と同じです。アルコールは濡れている所では効果が激減しますが、アットウォーターは対象物が濡れていても効果を発揮します。

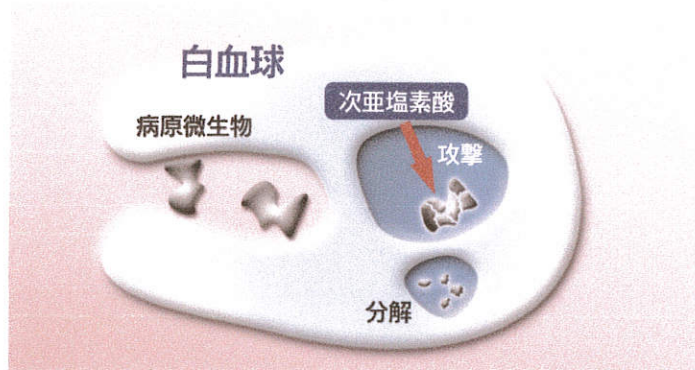
④空間噴霧による除菌方法が使用できます

塩素ガスが発生しない為、噴霧器等を使い人のいる場所で空間除菌ができます。食品工場や待合室、病院では手術室で使われている所もあります。

次亜塩素酸は私たちの体内でも大活躍!!

体内で次亜塩素酸が発生しているというのは意外と知られていない事実です。

活性酸素が体内に侵入した細菌などの異物を分解するのに活躍していると言われていますが、実際は次亜塩素酸に変化した形で働いているのです。私たちの白血球は自ら有する酵素を活用し、「殺菌作用の為」に次亜塩素酸を作り出しているのです。



生命は数億年かけてこの次亜塩素酸の血液中での安全性を証明してきたのです。

アットウォーターは、体内でパイキンを駆除するのに活躍している次亜塩素酸を体外でも便利に使用できるようにしたものです

基本安全性

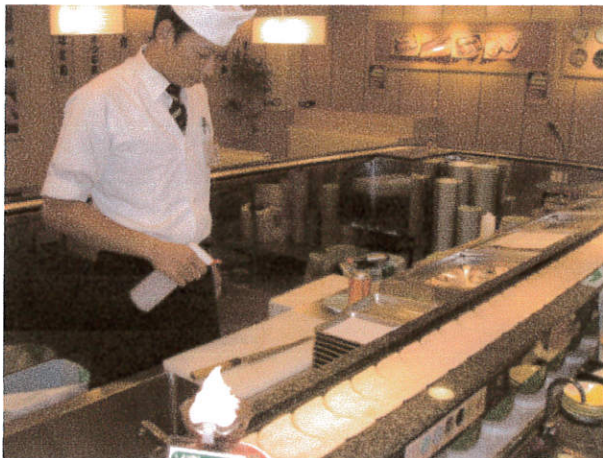
危険有害性	有害性物質	なし
緊急時対策	吸引	無反応 応急手当不要
	皮膚との接触	無刺激 応急手当不要
	飲み込み	無毒 応急手当不要
消防対策	適当な消火物	不燃性 不要
	特定危険	なし
安定性及び反応性	回避すべき条件	直射日光や有機物混入を避ける
	回避すべき材質	なし
	分解で生じる有害物	なし
毒物学的情報	急性毒性	なし
	接触点に対する影響	なし
	特定影響	なし
その他	廃棄に対する配慮	特別な廃棄の必要はなし
	運送	特別な配慮の必要はなし

弱酸性次亜塩素水の導入例

食品加工工場 浮遊菌・落下菌対策



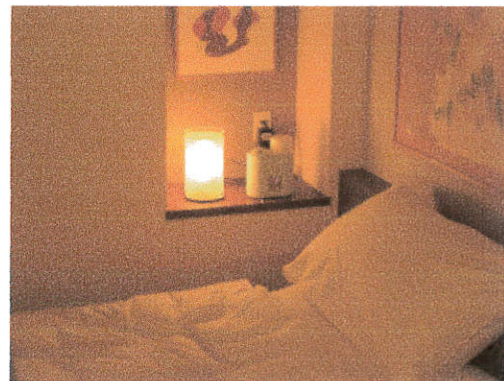
カップラーメン具材加工 NFD
天井より常時噴霧による殺菌
菌は激減するも結果としては
消臭にメリットが大きかった



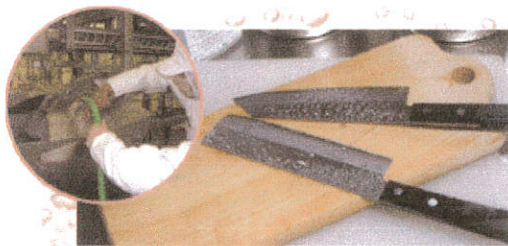
回転寿司の調理場、店内の除菌・消臭



常時噴霧が困難な
大規模施設に於ける
定期的な噴霧による
衛生管理と消臭



ホテル客室の消臭



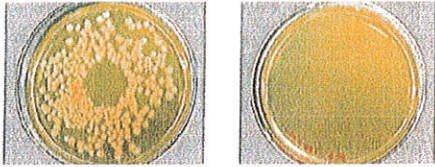
次亜水のpHを弱酸性に保ち、薬品臭を抑えながら強力な除菌力を実現

さまざまな用途で優れた除菌力が実証されています

あらゆる菌・ウィルスの除菌に

■芽胞(セレウス菌)試験

菌液にアットウォーター(50mg/L、pH6.5)と消毒用エタノールを添加した結果、3分後の除菌効果に大きな差が現れました

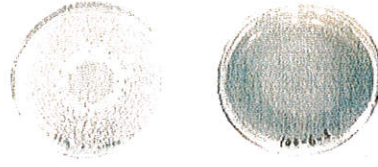


消毒用エタノール
生菌数: 1.0×10^3

アットウォーター
生菌数: 1

■黄色ブドウ球菌試験

菌液にアットウォーター(100mg/L、pH6.5)と次亜塩素酸Na水(100mg/L、pH9)添加した結果、3分後の除菌効果に大きな差が現れました

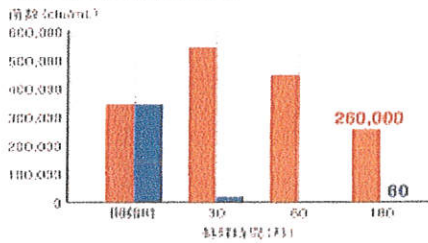


次亜塩素酸Na水
生菌数: 3.3×10^7

アットウォーター
生菌数: 検出限界以下

■黒カビ試験

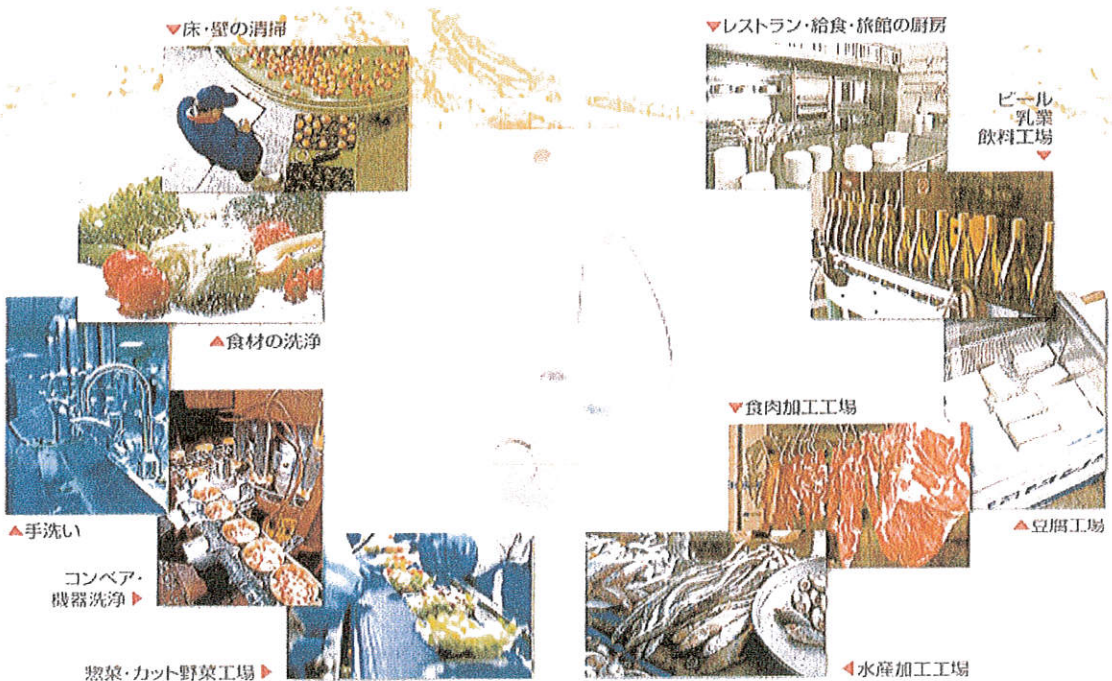
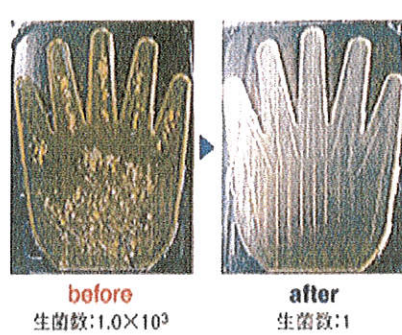
●次亜塩素酸Na水との効果比較
(1ml当りの生菌数測定結果)



■次亜塩素酸Na(100mg/L pH9.73)

■アットウォーター(100mg/L pH6.5)

■手洗い試験



お客様向けアットウォーターご使用手引き（200ppm溶液）

使用場所（例）	使用方法（例）	使用濃度（ppm）例
玄関ホール（風除室等）	霧化器による空間散布	10倍希釈（20ppm）春・秋 5倍希釈（40ppm）夏・冬
入口での手除菌	ボトルによる手への直接噴霧	2倍希釈（100ppm）春・夏・秋・冬
食卓テーブル・手摺り等	アットウォーターによる直接散布・拭き取り	10倍希釈（20ppm）散布・拭き取り ※アルコールは水分があると除菌できません
厨房内	床及び流し台等への直接散布・拭き取り	原液（200ppm） ※塩素水ですので、ステンレスには多少影響あります
共用部廊下及び各居室	霧化器による空間散布	10倍希釈（20ppm）春・秋 5倍希釈（40ppm）夏・冬
排泄物処理時	お尻等ぬるま湯でのアットウォーターによる拭き取り	10倍希釈（20ppm）散布・拭き取り ※肌荒れはございません
日常清掃作業	清掃用水をソリューションウォーターで実施	10倍希釈以上（20pp以上） ※特にトイレ床の清掃が有効です
洗濯	洗濯水にソリューションウォーター混入	20倍希釈以上（10ppm以上） ※色物は色落ちがありますのでお勧めできません
備 考	※上記使用濃度は、例ですので季節及び諸事情により変更して下さい。（インフルエンザ流行等）	